

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題フェノールのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験試験番号

3 7 3 8 (017-014)

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： フェノール
- 2) 暴露方法： 半止水式 (24時間後に試験液の全量を交換)
- 3) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 連 数： 1 濃度区に付き 4 連
- 6) 生 物 数： 20頭 / 1 濃度区 (1 連に付き 5 頭で 1 濃度区 20頭)
- 7) 試験濃度： 対照区, 3 ppm, 6 ppm, 10 ppm, 18 ppm, 32 ppm, 58 ppm, 100 ppm
- 8) 試験液量： 100 mL
- 9) 照 明： 16時間明 / 8 時間暗
- 10) 試験水温： 20.0~20.2℃

結 果

1) 24時間暴露後の結果

24時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 28.7 ppm (95%信頼区間: 22.4~36.3 ppm)

2) 48時間暴露後の結果

48時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 14.9 ppm (95%信頼区間: 11.4~19.2 ppm)

最大無作用濃度 (NOECi) = 3.84 ppm

100%阻害最低濃度 = 90.9 ppm

(上記濃度は、全て測定値に基づく値)